さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

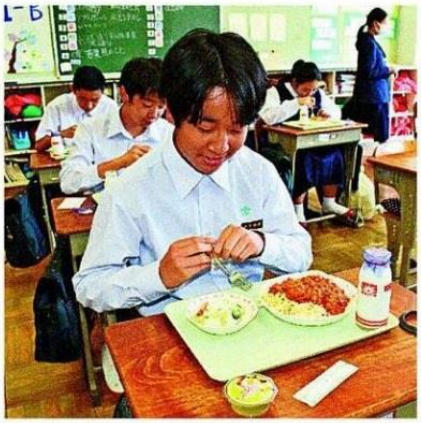
おいしく食べてSDGs考える

上野原市は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）について学べる給食を市内の6公立小中学校で提供した＝写真。

10月15日、持続可能な消費・生産の実現や、気候変動への対策などが学べるメニューとして、大豆を使った代替肉入りのスパゲティや、賞味期限が迫った梅ジャムで作ったゼリー、サラダの3品を用意。上野原西中の栄養教諭大神田志保さんは「代替肉にすることで食肉を作る過程で出る温室効果ガスを削減できる」「賞味期限の近いものを使うことで食品ロスを減らせる」と説明した。

同校1年の花園実夏さんは「給食は見た目も味も普段と変わらずおいしかった。自宅でも冷蔵庫をこまめにチェックして、賞味期限を切らして食べ物を捨てることがないようにしたい」と話した。

市は今後もSDGsについて関心を高めるため定期的に同様の給食を提供する。



（2021 年 11 月 3 日付 山梨日日新聞 20 面）

問1 Ⓐ市は、国連が提唱する Ⓑな開発目標（SDGs）について学べる給食を市内のⒸ公立小中学校で提供しました。Ⓐ～Ⓒに入る言葉、数字は何ですか。

Ⓐ「　　」　Ⓑ「　　」　Ⓒ「　　」

問2 給食メニューの、①「大豆を使った代替肉入りスパゲティ」と②「賞味期限が迫った梅ジャムで作ったゼリー、サラダ」では、SDGs の、どの目標が達成できると思いますか。

① →

② →

問3 次の漢字の読み方を書いてください。

自宅「　　」　冷蔵庫「　　」　栄養教諭「　　」

普段「　　」　定期的「　　」　気候変動「　　」

※ 家でできる食べ物の SDGs について家族で話し合ってみましょう。

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2021 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.